

神戸中通信



〒513-0038 鈴鹿市十宮町 1335 TEL 059-382-0305

鈴鹿市役所屋上から神戸中学校を望む

今回の「神戸中通信」は、「不易流行」「第 6 回学校運営協議会」「生徒の活躍の姿」「令和 5 年度前期生徒会役員決定」についてお伝えします。

HP では、神戸中通信をカラーで御覧いただけます。【神戸中 HP「QR コード」】



“不易流行”！

“不易流行”とは、「社会がいかにも変わろうとも変わらないもの。又は変えてはいけないもの。その一方で、社会の変化に応じて変えていくもの。又は変えていかなければならないもの。」といった意味を表しています。

語源は、松尾芭蕉の俳諧（俳句）の心得をまとめた「去来抄」に「不易を知らざれば基立ちがたく、流行を知らざれば風新たならず」と表されていることから用いられたと言われています。

言い換えれば、「不易（変化しないもの）を知らなければ基礎は成り立たず、流行（変化するもの）を知らなければ新しいやり方はできない。」といった考えを示しているものです。

私たちの生活は、技術革新や機械化が進み、AI（人工知能）の発達も留まるところを知らず、新たなモノや機能が次々と生み出され、便利さは増すばかりです。

当然、私たちは社会の発展を享受し、生活をより良く変えていくことが必要であつて、より良い社会を形成するための知識や技術を学び続けることが求められています。

その一方で、人として生きる上で決して忘れてたり、失ったりしてはならないモノがあります。

それは、どのような社会であっても、どのような状況にあつても“人を思いやる優しさであつて、人をリスペクトする心”であると思います。

折に触れ、神戸中学校生徒の土台は“人権を尊重する”ことと呼びかけてきました。

このことは、正に“不易”の部分に他なりません。

社会がいかにも変わろうとも、“いじめやいかなる差別も許さない・見過ごさない”といった精神を決して失わないでほしいと思います。

神戸中学校で過ごした私たちは、いわれのない偏見や誹謗中傷などに心傷ついている人の気持ちに思いを寄せ、“一言の重み”を噛みしめながら“決して人を傷つけることはしない”と心に誓い、生き抜いてほしいと思います。

その上で、自らの知識と技術を獲得し続け、磨き上げてほしいと思います。

第 6 回“学校運営協議会”！

3月17日（金）、令和4年度最後となる第6回学校運営協議会を開催しました。

今回の学校運営協議会では、令和4年度学校教育活動についての総括と、令和5年度の教育活動に期待することなどについて協議しました。



【学校運営協議会での協議の概要】

- 一人ひとりへの対応を考え接していただくことで、保護者には安心感が生まれる。
- 学校からの通信やHPによる情報発信によって、学校での様子がわかりやすくなる。
- 学校を開くことで、安心感や信頼感が生まれる。
- 生徒との対話の機会は、ワークショップ型で行うと話し合いも活性化すると思う。

生徒の活躍の姿！

- 第 24 回三重タスキリレー大会
男子の部：第 3 位， 区間賞（第 5 区）：神野吏輝（1 年）
女子の部：第 5 位
- 鈴鹿支部中学校春季リーグ鈴鹿支部中学生対抗ソフトテニス大会
男子の部：第 3 位， 女子の部：優勝
- 第 6 回川崎杯争奪鈴亀地区バスケットボール 1 年生大会
男子の部：準優勝
- 第 27 回全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト東海大会
中学生部門（トランペット独奏）：銀賞 生駒陽菜乃（2 年）
- いじめ防止標語コンテスト
優秀賞：竹内琴音（2 年） 「まじそれなW 共感したら 加害者側」
- 鈴鹿市教育委員会主催タイピング強化週間
市内学年別 10 位以内入賞：熊谷羽純， 柏木美怜， 味方朝希（すべて 2 年）

“令和5年度前期生徒会役員”決定！

令和5年度前期生徒会活動で、学校生活がより充実し楽しくなることを期待します。

- 会長：湯沢ゆうじ（現 2 年）
- 3 年生役員：味方朝希， 内田大翔， 柏木美怜， 中西メルバ（すべて現 2 年）
- 2 年生役員：吉川 洵， 古市藤磨（すべて現 1 年）